

河内教育事務所要覧

運営方針

県政の基本指針を示した栃木県重点戦略「新とちぎ未来創造プラン」に掲げる将来像の実現に向け、教育行政分野における計画である「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」の基本理念・基本目標に基づいた基本施策を主体的に展開できるよう教育事務所の使命を自覚し、常に広い視野を持ちながら、創意工夫を行い、管内の実情に即した取組を積極的に推進する。

☆ 創意工夫し、前進する教育事務所

- 常に教育の課題を的確にとらえ、発想を活かし、意欲的にその解決に努める。
- 幅広い視点に立ち、教育の方向性を考え、創意工夫に満ちた教育行政の運営に努める。
- 業務を前進させるため、職員は研究と研鑽を怠らず、職務遂行にふさわしい資質能力の向上に努める。

☆ 責任感にあふれ、信頼される教育事務所

- 管内の各市町教育委員会、小中学校及び関係諸団体等の要望や声を広く聴き、相手の立場を尊重し、責任感を持って職務の遂行に努める。
- 事務処理に当たっては、全ての関係者から信頼されるよう、適切かつ迅速に行い、責任ある執行に努める。

☆ 誠実で、明るく、活気に満ちた教育事務所

- 電話の応対や来客者の接遇に当たっては、常に誠実・丁寧をモットーとし、親しみと信頼を抱いてもらえるよう努める。
- 職員の和と協力を大切にし、明るく、活気に満ちた雰囲気の中で職務が遂行できるように努める。
- 相手の立場に立って物事を考え、何でも相談し合えるような人間関係の構築に努める。

栃木県教育委員会事務局 河内教育事務所

所在地 〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町 1030-2

電 話 028-626-3182(代表)

3184 (いじめ・不登校等の相談)

E-mail kawachi-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

ホームページ: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/m51/index.html>

学校支援課の努力目標

1 学校教育推進の努力目標

- (1) 学校安全の徹底・充実と児童・生徒指導の充実
- (2) 多様なニーズに対応した教育、人権教育の充実
- (3) 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育やキャリア教育の充実
- (4) 学びを支える魅力ある教育環境づくりの推進

2 学校教育推進のための主な取組

●管内小中学校への支援、指導、助言

- (1) 学校安全の徹底・充実と児童・生徒指導の充実
 - 教員の学校安全に関する資質・能力の向上
 - 校内の体制整備の強化
 - 安全教育の充実
 - 自己指導能力を育む児童・生徒指導の充実
- (2) 多様なニーズに対応した教育、人権教育の充実
 - 人権尊重の精神を育む教育の充実
 - 特別支援教育の充実
 - 多文化共生に向けた教育の推進
- (3) 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育やキャリア教育の充実
 - 創意ある教育課程の編成と実施
 - 確かな学びを育む教育の充実
 - 豊かな心を育む教育の充実
 - 健やかな体を育む教育の充実
 - キャリア教育の充実
 - 実践的社会性の育成を目指す特別活動の充実
- (4) 学びを支える魅力ある教育環境づくりの推進
 - 学校教育の情報化の推進
 - 教員の資質・能力の向上
 - 学校運営体制の充実
 - 家庭・地域と学校との連携・協働の推進

●管内教職員の適正配置、研修会の実施

- (1) 管内市町教育委員会との連携協力
- (2) 教職員の適正配置
 - 会計年度任用教育職員等の適正配置
 - 能力開発・人材育成を重視した職員配置
- (3) 教職員の資質向上
 - 新規採用教職員等の資質向上
 - 代替学校職員等の資質向上
 - 参加型研修による教職員の資質向上
 - 教科における教職員の資質向上
 - 専門領域における教職員の資質向上

ふれあい学習課の努力目標

1 栃木県生涯学習の推進

令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とした「栃木県生涯学習推進計画七期計画」を策定し、今年度から各施策に取り組んでいる。本計画では、目指す県民像を「誰もがともに学び地域でつながり活躍できる県民」とし、基本目標を「ともに学びあい、『自分』や『とちぎ』の未来を描くことができる人づくり」としている。目指す県民像の実現に向けた基本目標の達成のため、「人々のつながりや関わりが生まれる生涯学習の推進」「多様な生き方・働き方に対応した生涯学習の推進」「学びと実践が循環する生涯学習の推進」の3つの計画の方向性から、生涯学習を推進することとする。

【3つの基本施策と基盤整備】

- 基本施策1 必要な学びに誰もが参加できる機会をつくる
- 基本施策2 学びを通して人々のつながりをつくる
- 基本施策3 学んだ成果を生かして活躍できる機会をつくる
- 基盤整備 3つの基本施策を推進する基盤をつくる

2 ふれあい学習課の努力目標

ふれあい学習や生涯学習・社会教育を推進することで、県民の主体的な学びや、多様な人々との協働を進め、子どもの生きる力を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を目指す。

- ①ふれあい学習による学びを生かした地域づくり（基本施策2・3）
 - ②学校・家庭・地域の連携・協働の推進（基本施策2）
 - ③多様な学びの機会の提供（基本施策1）
- ※市町及び関係団体との連携強化

3 3つの基本施策と基盤整備に基づく主な取組

- (1) 【基本施策1】必要な学びに誰もが参加できる機会をつくる
 - ・家庭教育や子育てに関する学習機会の充実
 - ・人権教育の充実
 - ・青少年体験活動の推進
 - ・読書活動の推進
- (2) 【基本施策2】学びを通して人々のつながりをつくる
 - ・ふれあい学習の推進
 - ・地域連携教員への支援
 - ・学校と地域の連携・協働推進事業
 - ・児童生徒文化関係事業
 - ・視聴覚教育の普及促進
 - ・地域スポーツ活動の推進
- (3) 【基本施策3】学んだ成果を生かして活躍できる機会をつくる
 - ・子どもの学力向上等に資する取組
 - ・家庭教育支援指導者養成事業
- (4) 【基盤整備】3つの基本施策を推進する基盤をつくる
 - ・生涯学習推進計画七期計画の推進
 - ・生涯学習の普及・啓発
 - ・生涯学習関係調査
 - ・社会教育主事有資格者の養成

〔教育事務所職員事務分掌〕

令和8(2026)年4月1日現在

職名			氏名			主な分担事務		
総務課	所長	黒須 親章		所長補佐兼課長	江連 和範	課の総括、管理業務の総括		
	所長補佐(総括)	佐々木 礼子	所の総括	副主幹兼管理主事	星 義夫	給与、代替職員等の任用		
	課長(兼)	佐々木 礼子	課の総括	副主幹兼管理主事	大金 正道	新規採用、教職員の服務		
	副主幹	渡辺 友子	給与(小学校)	管理主事	竹村 晃司	再任用、会計年度職員の任用		
	主査	橋本 良孝	旅費	指導主事	矢野 憲子	学習指導、研修、道徳		
	主任	兼岡 なつみ	給与(中学校)	指導主事	田中 徹	特別支援教育、情報教育、特別活動		
	主事	宮川 真帆	所予算	インクルーシブ教育 エリアコーディネーター	小野 幸男	特別支援教育		
	入力事務員	小谷 明美	給与・旅費入力	〔いじめ・不登校等対策チーム〕				
	入力事務員	大和田 敦子	給与・旅費入力	副主幹(TL)	野口 幹	指導業務の総括、学校安全・保健・給食・体育		
	事務補助員	須永 香織	事務補助	指導主事	高野 賢	児童・生徒指導、総合的な学習の時間		
学 校 支 援 課	スクールサポーター	佐藤 秀彦	教育相談	スクールサポーター	宇津木 禎	教育相談		
	スクールサポーター	和久 知恵子	学校支援	スクールソーシャルワーカー	田中 久之	課の総括		
	副主幹兼課長	田中 久之	課の総括	社会教育主事	森 美佑紀	ふれあい学習の推進、学校と地域の連携・協働、人権教育		
	社会教育主事	森 美佑紀	ふれあい学習の推進、学校と地域の連携・協働、人権教育	社会教育主事	関 直哉	ふれあい学習の推進、家庭教育支援、読書活動の推進		
	社会教育主事	関 直哉	ふれあい学習の推進、家庭教育支援、読書活動の推進					

〔教育関係諸団体〕(教育事務所所管)

令和8(2026)年4月1日現在

団体名	会長	備考
栃木県河内宇都宮地区市町教育委員会連合会	小堀 茂雄	宇都宮市教育長
宇河地区生涯学習研究会	高田 玄	宇都宮市立横川中央小学校長

〔児童生徒・教職員数〕

令和8(2026)年5月1日現在

1 小学校

市町名	学校	学級	児童	教員	養護教諭	事務職員	学校栄養職員等
上三川町	7	62(16)	1,416(66)	114	7	7	1
宇都宮市	69	877(166)	23,510(831)	1,375	72	73	21
計	76	939(182)	24,926(897)	1,489	79	80	22

2 中学校

市町名	学校	学級	生徒	教員	養護教諭	事務職員	学校栄養職員等
上三川町	3	26(5)	755(30)	56	3	3	1
宇都宮市	25	374(78)	11,906(401)	793	27	34	20
計	28	400(83)	12,661(431)	849	30	37	21

()は特別支援学級及び在籍児童生徒で外数